

# シリーズ Q 防災

## 大切な命を守るため、避難情報を確実に入手しましょう



**防災ラジオ**  
 防災ラジオは、高山電機商業組合加盟の取扱店で借りることができます（ラジオ利用料300円／月のうち、100円／月を市が助成します）。  
 なお、高齢者のみの世帯で、どなたかが介護保険の要支援認定以上を受けている世帯には、市から無料で防災ラジオを貸し出していますので、ぜひご利用ください。

災害が発生する恐れがある場合など、市は「高齢者等避難」や「避難指示」などの避難情報を発令します。避難情報は防災行政無線で発信しますが、家の中など聞きづらい場合がありますので、防災ラジオ、市公式LINE、市メール配信サービスなど、様々な情報入手手段を組み合わせ、避難情報を確実に入手できるようにしておきましょう。

また、ヒッツFMでは、インターネット上に番組を配信する「サイマルラジオ放送（QR）」のサービスを行っていますので、スマートフォンなどからも聞くことができます。



- 市公式LINE
  - 市メール配信サービス
- 次のQRから登録してください。



市公式 LINE



市メール配信サービス

問合せ

危機管理課

☎ 35-33345



# シリーズ Q 消防

## 火気による事故に気をつけましょう

**花火はルールを守って  
楽しく安全に！**

花火を人や家に向けたり、燃えやすいものがある場所で遊ぶことはやめましょう。

- ① 風の強いときは、花火をやめましょう。
- ② 子どもたちだけでなく、大人と一緒に遊びましょう。
- ③ ローンクまたは線香で火をつけましょう。
- ④ 途中で火が消えても、覗き込んだりしないよう注意しましょう。
- ⑤ 一度にたくさんの花火に火をつけず、一本ずつ遊びましょう。
- ⑥ 遊び終わった花火はバケツの水につけて、残り火を完全に消しましょう。
- ⑦ 花火をほぐして遊ぶことは大変危険です。絶対にやらないようにしましょう。

**安心して楽しめる  
イベントにするために**

- ① 消火器の準備  
火を取り扱う器具を使う場合は、消火器の準備をしてください。
- ② 露店などの開設届の提出  
火を取り扱う器具を使って露店や屋台などを開設する場合は、イベント開催の3日前までに最寄り

の消防署まで届け出てください。市内で開催される祭礼や縁日、花火大会などのイベントが「安心して楽しめるイベント」となるように、火の取り扱いには十分注意してください。



**地震による電気火災対策を！  
感震ブレーカーが効果的です！**

地震によって電気機器から出火したり、停電が復旧した時に火災が発生することがあります。

例えば、地震により電気ストーブの周りに本が落ち、その後停電からの復旧により電気ストーブが作動し本に着火して火災になることがあります。また、家具が倒れ下敷きになったり損傷した電気コードが、停電から復旧した瞬間にショートして火災になった事例もあります。

火災を未然に防ぐため、地震の揺れを感じて自動的にブレーカーを落とし電気を止める、感震ブレーカーの設置をおすすめします。

地震が引き起こす電気火災から「大切な家」や「地域」を守りましょう。

問合せ 予防課

☎ 32-3027



火災発生時に、発生場所や状況などを確認できます。 ☎0180-995-911